

平成31年4月17日に文教福祉委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

当局からの報告事項

● 新給食調理場の名称及び外壁看板の設置について ●

～内容～

新給食調理場の名称の候補、また、外壁看板の設置については、本年度の予算の範囲内でフィルムタイプのものを張りつけることの報告を受けました。

● 保育所入所状況・今後の見通しについて ●

～内容～

平成31年4月1日現在で入所児童が1,592人、国の定義に基づく待機児童は11人、待機児童にカウントしない園限定の児童は、86人、令和元年度末の入所見込み者数は、1,961人で、今後の取組として保育士確保策の実施、市内認可保育施設の定員増の検討、幼稚園の預かり保育の充実などしていく予定である旨、報告を受けました。

調査事項

● 総社市美術博物館の建設に向けた検討状況について ●

～内容～

総社市文化芸術会議から市長・教育長への答申がなされたことを受け、その内容について、調査するもの

～質疑～

問：平成25年の総務文教委員会（仮称）総社市美術博物館建設構想に係る所管調査報告書の文面と今回の答申で、大きく変わった内容はあるのか。

答：答申の内容は、議会の報告書と大きな差はない。インターネット等による情報発信が追加された程度である。

問：答申に基づく、市の考えはどうか。

答：答申を受けた際に、市長からは、『庁舎建替事業、災害復興事業を踏まえ、今後検討し、できる範囲のものを検討する』と申しあげた。